

令和8年9月15日

各 関 係 機 関 の 長 殿

新潟大学脳研究所長

松 井 秀 彰

進化脳病態領域 動物資源開発研究分野 教授候補者の推薦について（依頼）

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて、本研究所では、教授候補者選考を下記のとおり実施します。

つきましては、貴学（学部等）又は貴機関に適任者がございましたら、ご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

新潟大学脳研究所は、ヒト脳の研究所として発足以来、脳機能の解明と脳疾患の克服を目指し、全国共同利用・共同研究拠点として脳研究に貢献してまいりました。

進化脳病態領域は、令和8年4月の組織再編により設置された、進化医学を科学的に実践する資源循環型研究拠点です。脳病態の起源に着目し、様々な生命およびヒト組織・脳試料を用いた多階層的解析を通じて、脳疾患の本質的病理とその進化的基盤の解明を目指します。分子・細胞・個体・種間比較レベルのアプローチを統合し、神経疾患レジストリとの連携による画期的な病態解明と、進化脳病態学の確立、革新的な診断・治療戦略の創出に取り組みます。

その中で今回、本研究所の動物資源開発研究分野の教授を選考いたします。本分野は、モデル動物の行動や神経回路の解析により、脳機能の仕組みの解明と脳疾患の治療法開発への発展を目指すとともに、多様な実験動物の飼育・実験環境を提供する全学共同利用の動物実験施設の管理運営を担っています。以下の資質を備えた方を募集いたします。

【求める人材像】

1. 研究領域における要件

- ・ モデル動物を用いた神経科学研究において優れた実績を有すること
- ・ 遺伝子改変動物の作製や発生・生殖工学技術、ゲノム編集技術等を駆使した研究の経験が豊富であること

2. 期待される研究展開

- ・ モデル動物の行動・神経回路解析による脳機能の仕組みの解明と脳疾患の治療法

開発への展開

- ・ 発生・生殖工学技術やゲノム編集技術を活用した新規モデル動物の開発と疾患研究への応用
- ・ 多様な実験動物を用いた脳神経疾患の病態解明研究の推進
- ・ 動物資源の高度化・効率化に資する新たな飼育・実験技術の開発研究

3. 運営・マネジメントに関する要件

- ・ 外部研究資金の獲得実績を有し、獲得した資金も活用して全学共同利用の動物実験施設の管理・運営を効率的かつ持続的に遂行できること
- ・ 学内外の研究機関との共同研究の実績を有すること
- ・ 学内外の動物実験の推進に向けた研究支援体制を構築し、医学部・医歯学総合病院をはじめとする学内各部局との連携を推進できること

4. 重視する点

- ・ 神経疾患の分子・神経回路機構の解明に資する独創的な研究を展開できること
- ・ 本学の関連各分野との協力的な研究体制を構築できること
- ・ 産学連携・国際共同研究を主導できること

【応募資格】

- ・ 博士の学位を有すること

1. 公募の職名等

- (1) 職名・人員（勤務条件） 教授・1名（任期なし、年俸制）
- (2) 所属 新潟大学脳研究所 進化脳病態領域 動物資源開発研究分野
- (3) 採用予定日 令和9年4月1日以降の出来るだけ早い時期

2. 応募書類（全て各1部）

- (1) 履歴書（様式自由 ただし、写真添付、氏名自署のこと）
- (2) 業績目録（様式自由 ただし、英文著書、英文原著論文、英文総説、競争的資金（科学研究費、AMED等の取得状況および期間総額の直接経費）、学会賞その他受賞歴を区分し、この順に記載したもの。コレスポンディングオーサーの論文については先頭に○印をつける。いずれも直近から番号をつけ記載する。(3)に引用する論文は番号を太字とし、直近の総引用数を付記する。)
- (3) 主な業績文献 PDF
- (4) 研究及び教育に関する実績と将来への抱負（様式自由 10point以上、A4 2枚以内）
- (5) 動物実験及び管理に関する実績（様式自由 10point以上、A4 2枚以内）
- (6) 国内外を問わず該当研究分野における研究者等からの学問及び人物評価書（推薦

書) (様式自由, 2 件以上, 封をして応募書類に同封)

- ・ 推薦書に係る依頼は, 応募者から評価者へ直接行うこと。
- ・ 申請者は, その推薦者の氏名・連絡先 (住所, E-mailアドレス, 電話番号) を申請書内に明記すること。(様式自由)

3. 応募締切日 令和 8 年10月28日 (水) 必着

4. その他

- (1) 提出いただいた選考関係書類は返送しませんので, 御了承願います。
- (2) 最終選考に進まれた場合には, 講演を依頼しますので, 御承知おき願います。
- (3) 提出された書類等に記載された個人情報, 「個人情報保護に関する法律」に従って適正に処理し, 本学が認める場合を除き, 本選考以外では利用しません。
- (4) 新潟大学では, ダイバーシティ推進センター (<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>) を設置し, 女性研究者支援を推進しています。

5. 応募書類送付先

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1 - 757

新潟大学脳研究所事務室庶務係

封筒に「動物資源開発研究分野教授選考応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。

応募書類はPDFファイルでの提出も受け付けています。下記メールアドレスへ送付ください。その場合, 応募書類(6)推薦書のみ郵送願います。

6. 問合せ先

新潟大学脳研究所事務室庶務係

TEL : 025-227-0601 E-MAIL : noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

※原則, メールによりお問い合わせください。

7. 参考URL

新潟大学 <https://www.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学脳研究所 <https://www.bri.niigata-u.ac.jp/>